

令和5年度 第1回 大学院セミナー

令和5年1月6日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	眼科・視覚科学 分野 責任者名(北岡 隆) 内線(7344)
演題 Title	CRVO 克服への道
講師等 Presenter	香川大学自然生命科学系(眼科学) 教授 鈴間 潔 先生
概要 Abstract	<p>CRVOは虚血症に移行すると失明につながる疾患であり、黄斑浮腫は視力予後を不良にする。格子状光凝固、高圧酸素療法、炭酸脱水酵素阻害薬内服、硝子体切除、視神経乳頭放射状切開、ステロイド局所投与、全身又は眼局所の線溶療法など、さまざまな治療が試みられてきたが決定的な治療法は確立されていない。最近抗 VEGF 薬の硝子体注射が CRVO の黄斑浮腫を著明に改善することが明らかとなり治療の主流となりつつあるが投与後2、3ヶ月での浮腫再発が多く、繰り返し投与を余儀なくされることが問題となっている。</p> <p>日本発の眼底血流解析装置であるレーザースペックルフローグラフィ(LSFG)を用いCRVOの網膜血流を評価したところ、抗 VEGF 療法により黄斑浮腫と血流の両方が改善する症例が予後良好であることを見いだした。その後の症例を増やした検討では最終的に虚血症になった症例の平均血流速度は初回抗 VEGF 治療の前後で健眼の50%を超えておらずそのような場合予後不良であることが示唆された。LSFGを用いて血流を評価することは、病状把握および治療を行う上で有用である。</p>
開催日時 Date and Time	令和5年6月15日(木) 19:00 ~ 20:00
開催方法 Online/Face to face	開催場所:眼科医局(大学病院本館10階)
備考 Notes	セキュリティカード不所持、場所が不明な方は、以下までお問合せください。 眼科医局・堀 095-819-7345(内線7345)hori-c@nagasaki-u.ac.jp

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)